

第 63 回近畿東海矯正歯科学会

学術大会・総会

抄 録 集

日 時：2021 年 6 月 20 日（日）午前 9 時 30 分より

場 所：大阪国際交流センター

〒 543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町 8 丁目 2-6

TEL：06-6773-8182 <https://www.ih-osaka.co.jp/>

開催形式：現地開催と Zoom 配信によるハイブリッド形式

近畿東海矯正歯科学会

会 長 居波 徹

第 63 回近畿東海矯正歯科学会学術大会

大 会 長 大浦 寿哉

事務局長 中山 雄司

主 催

近畿東海矯正歯科学会

後 援

大阪府歯科医師会

大阪歯科大学歯科矯正学講座

大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会



**** 日歯生涯研修カード・日本矯正歯科学会会員証をご持参ください ****

- ・当日参加の先生の「日歯生涯研修事業」の研修単位については、日歯生涯研修登録システム(E-system)を用いた登録となります。詳しくは日本歯科医師会にお問い合わせください。
- ・当日参加の日本矯正歯科学会認定医の方は、学会より配布されました会員証(IDカード)を用いて、学会参加登録をいたしますので、必ずご持参ください。
- ・オンライン参加の方は登録時に、日本歯科医師会生涯研修カードに記載されているJDA E-systemの番号を日本矯正歯科学会会員番号と合わせてお申し込みいただければ、日本歯科医師会生涯研修単位登録と日本矯正歯科学会参加登録を大会事務局にて行います。
ただし、集計中に近畿東海矯正歯科学会会員外と判明した場合は、参加登録を行いません。さらに、誤記入に関しては一切責任を負いかねますので、記入の際には細心の注意を払って行ってください。

お知らせとお願い

【学術大会当日参加の皆様へ】

1. 午前9：00より大阪国際交流センター2階にて受付を行っております。
2. 学術口演，学術展示，認定医更新用症例報告者は本学会会員であることが必要です。
3. 当日会場にお越しの会員の方は抄録集を持参ください。

【Web参加の皆様へ】

1. 開催形式：現地開催とZoom配信によるハイブリッド形式となります。
2. 第63回近畿東海矯正歯科学会学術大会・総会当日のZoom視聴には事前参加登録（参加登録費無料）が必要です。
3. 発行されたID，パスワードを使用して学術大会ホームページで視聴してください。
4. 参加登録締切は，6月11日（金）です。Web申し込みは会員のみです。非会員は当日受付のみです。非会員のWeb視聴はできません。

第63回近畿東海矯正歯科学会学術大会・総会ホームページ

<https://congress.academicbrains.jp/ktos63/>

【学術口演でご発表の方へ】

1. 一般口演は1題10分，追加討議2分ですので，時間を厳守してください。
2. 演者の方は発表時間の15分前に次演者席にお着きください。口演発表時間は進行状態によって，多少の時間的ずれも考えられますので，お早目にご準備ください。
3. プレゼンテーションには，パーソナルコンピューター1台と液晶プロジェクター1台を用意致します。液晶プロジェクターへの接続は，HDMIもしくはMini D-Sub15pinコネクタを使用します。全角のフォントは，MS（MSP）ゴシックまたは明朝をご使用ください。プレゼンテーションのご作成時には，互換性ならびに環境をよくご確認ください。きますようお願い致します。
4. プレゼンテーションにはアニメーションを使用しないでください。
5. ご自身の発表予定時間1時間前よりデータ受付は可能です。会場内演台席下のPC受付までお越しください（Windowsデータの場合）。発表で使用されるプレゼンテーションファイルは，USBストレージメディアでご持参いただき，作成されたデータのPowerPointのバージョンは，Microsoft PowerPoint 2010以降をお願い致します。予め，ご自身のWindows上で動作に支障がないことをご確認いただきますようお願い致します。またご自身のノートパソコンで発表することも可能です（Macintoshデータの場合）。Macintoshで作成されたデータは，ご自身のMacintosh本体をご持参ください。また，変換アダプターも用意ください。
6. Webでの希望の方には，後日第63回近畿東海矯正歯科学会のページにて発表方法を掲載させていただきます。

- 発表中にパーソナルコンピューターを操作していただくことはできません。プレゼンテーションにはアニメーションを使用しないでください。
- スライドプロジェクターは用意いたしません。ご了承ください。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に PC 受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚（Windows または Macintosh のワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

- 筆頭発表者および共著者は、発表スライドにおいて発表内容に関連した利益相反（COI）の有無を記載し、有りの場合はその詳細を開示してください。

COI 無しの場合

第 63 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示
発表者名

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係
にある企業などはありません。

COI 有りの場合

第 63 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示
発表者名

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある
企業などとして、
顧問：***会社
株保有：****会社
特許使用料：****会社
講演料：***会社
原稿料：***会社
贈答品などの報酬

【追加・質問される皆様へ】

- 会場でのご発言は座長の指示に従い、必ず所属、氏名を明確に行ってください。
Web 視聴の会員は Web 上のチャットにて行ってください。
- 追加・質問は 1 題につき 2 分ですので簡潔にお願いします。

【座長の方へ】

- 担当される演題予定時間の 15 分前までに次座長席にお着きください。
- 追加・質問での発表者には所属、氏名を明確にさせてください。
時間厳守にご協力いただき、円滑な発表と討論の場となるよう、ご配慮をお願いします。

【学術展示の方へ】

- 学術展示は Web 上で行います。
- 質疑応答は Web 上のチャットにて 12:00~13:00 の間に行います。一人 10 分程度です。正確な時間は個々にお伝えします。
- 展示内容を指示通りの PDF に変換し 6 月 14 日（月）までに運営事務局に提出してください。提出方法につきましては運営事務局より個別に案内させていただきます。
- 学術展示の筆頭発表者および共著者は、ポスター内において発表内容に関連した利益相反（COI）の有無を記載し、有りの場合はその詳細を開示してください。
＜ポスターでの記載例＞発表内容に関連し、開示すべき COI 状態はありません。
（最下段に COI 情報を記載）

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に2階受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録したCD-Rメディア1枚（WindowsまたはMacintoshのワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

【認定医更新用症例報告の方へ】

1. 認定医更新用症例の審査・展示会場は3階会議室3です。
2. 受付および搬入時間は9:00~9:30の間をお願いします。
3. 審査は9:30~13:00、展示は試問終了後~16:30です。展示番号の場所をお願いします。
4. 試問時間は13:00~です。各先生の試問開始時刻は受付にて確認してください。なお、諮問時間に変更がある場合がありますので、当日のアナウンスにはご注意ください。
5. 試問を受ける方は必ず試問開始時刻の15分前に試問会場（3階会議室4）前に集合してください。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に2階受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録したCD-Rメディア1枚（WindowsまたはMacintoshのワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

【学術展示・認定医更新用症例報告をご覧の皆様へ】

1. 学術展示の演者が、12:00~13:00にWeb上にて待機しておりますので、ご自由に討論なさってください。
2. 9:30~13:00の間は、審査及び試問のため認定更新用症例報告会場（3階会議室3）への入室・閲覧はできません。
3. 認定医更新用症例報告症例閲覧は3階会議室3において試問終了後~16:30の間に行います。
4. 展示の資料は展示者にとって非常に大切なものです。最大の注意を払ってご覧ください。特に、模型は壊れやすいので、なるべく机の上に置いたままご覧ください。手にとって観察される方は、両手で安定した姿勢をお願いします。
5. 展示の資料を破損された方は必ず総合受付（2階さくら前）にご連絡ください。

大会事務局

大阪歯科大学歯科矯正学講座

〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前 1 丁目 5 番 17 号

TEL : 06-6910-1514 FAX : 06-6910-1514

E-mail : nakayama@cc.osaka-dent.ac.jp

大会会場

大阪国際交流センター

〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町 8 丁目 2-6

TEL : 06-6773-8182 <http://www.ih-osaka.or.jp/>

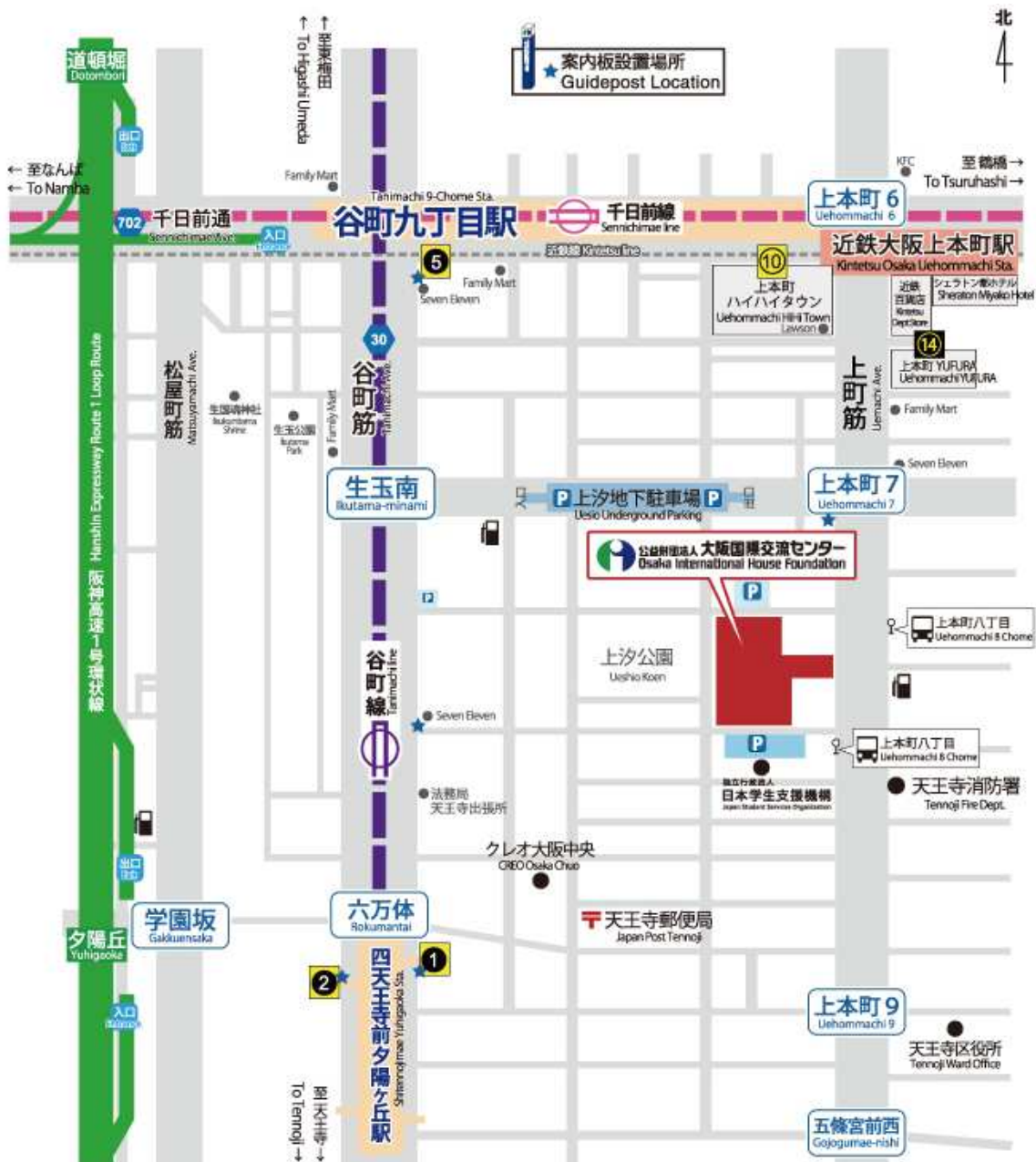
参加費

会 員：会場への参加および Web 参加ともに無料

非会員：歯科医師 4,000 円, コデンタルスタッフ 2,000 円

（非会員およびコデンタルスタッフにつきましては、会場参加のみ）

交通アクセス Access Map



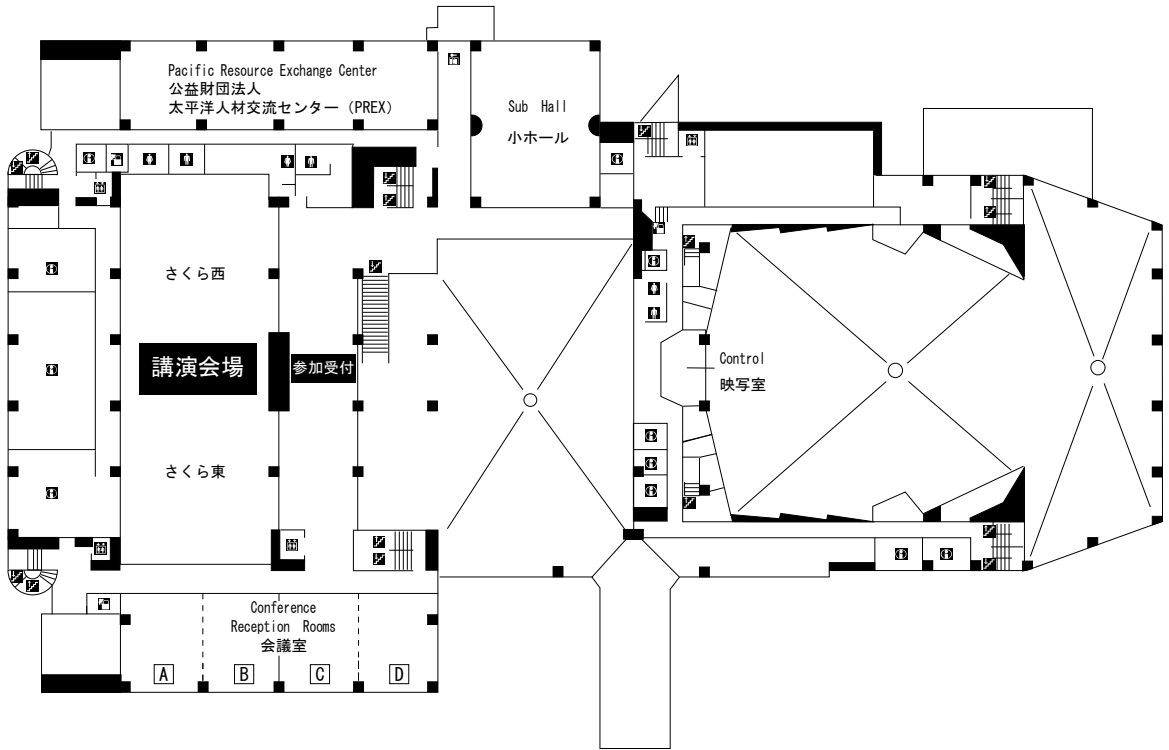
大阪国際交流センター

大阪上本町駅 14番出口 徒歩5分

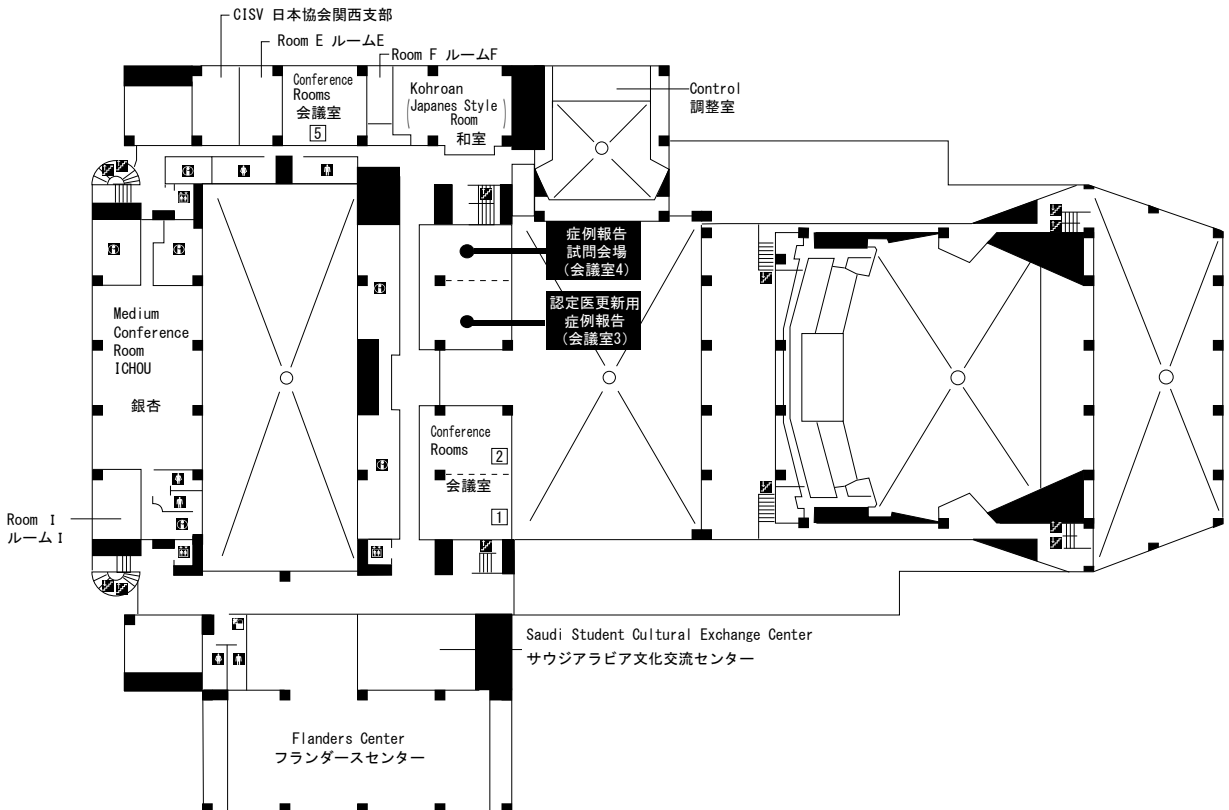
四天王寺前夕陽ヶ丘駅 1番出口 徒歩5分

会場案内図

大阪国際交流センター（2F）



大阪国際交流センター（3F）



進行予定表

大阪国際交流センター

	さくら	会議室3.4	
9:00	受付 接続確認	搬入	
9:30	開会式		
9:45	学術口演（6題）	認定医更新用 症例報告審査	
11:15			
11:30	総会 日矯からのお願い		
12:00	昼食 学術展示質疑応答		
		試問 (試問が終わり次第認定医 更新用症例報告展示)	
13:00	特別講演1 高橋 治先生 高橋未哉子先生		
13:30			
14:30			
14:45	特別講演2 本吉 満先生		
16:15			
16:30	閉会式	搬出	
	搬出撤去		

開 会 式

9:30~9:45 大阪国際交流センター2F さくら

司会 中山雄司

開会の辞 第63回近畿東海矯正歯科学会大会長 大浦寿哉

挨拶 近畿東海矯正歯科学会会長 居波 徹

学 術 口 演

9:45~11:15

座長：志村法子

A-01 下顎左側第一大臼歯が保存困難であった上下顎前突症例

浜島康祐 宮澤 健* 関谷健夫* 後藤滋巳*

(愛知学院大学歯学部小児歯科学講座)

* (愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

A-02 歯科矯正用アンカースクリューを併用して前歯部開咬を改善した
ハイアングル症例

村林 学 留 和香子 服部修磨 北井則行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

A-03 小児腫瘍治療経験者における顎顔面形態と永久歯の形成状態の特徴

中津川昂平 黒坂 寛 山城 隆

(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)

座長：黒坂 寛

A-04 骨格性下顎前突における下顎骨関節突起形態と頭蓋底との関連について

安井憲一郎 西浦亜紀 護邦英俊 飯田拓二 安積瑛子

細山有規子 中山雄司 細山智加子 松本尚之

(大阪歯科大学歯科矯正学講座)

A-05 Bionator を用いて1期治療を行った Level Anchorage System の効果

高橋 啓 田隅千智 居波 薫 大浦寿哉 松本尚之

(大阪歯科大学歯科矯正学講座)

A-06 上顎4前歯を事故によって失った上下顎前突患者の治療

—3D デジタルモデルを用いて術後予測を行った学際的アプローチ—

荻野 茂 本田沙也加*

(京都矯正歯科医会)

* (京都)

総 会

11:30~12:00 大阪国際交流センター2F さくら

座長：居波 徹

演者：飯田資浩（こまき矯正歯科）

演題：日矯からのお願い

昼 食

12:00~13:00

審査・試問および質疑応答

9:45~13:00 認定医更新用症例報告・審査：3F 会議室 3.4

13:00~16:15 同試問：3F 会議室 3.4

12:00~13:00 学術展示質疑応答

特別講演1

13:00~14:30 大阪国際交流センター2F さくら

座長：居波 徹

演者：高橋 治先生・高橋未哉子先生（高橋矯正歯科クリニック）

演題：MFT の上手な取り入れ方

特別講演2

14:45~16:15 大阪国際交流センター2F さくら

座長：大浦寿哉

演者：本吉 満先生（日本大学歯学部総合歯学研究所臨床研究部門歯科矯正学講座）

演題：効率的で効果的な Combination Technique を考える：

審美的矯正装置＋歯科矯正用アンカースクリュー

閉 会 式

16:30~16:40 大阪国際交流センター2F さくら

司会 中山雄司

次回総会案内 第64回近畿東海矯正歯科学会大会長 出村 昇

閉会の辞 第63回近畿東海矯正歯科学会大会長 大浦寿哉

学術展示

12:00~13:00

座長：服部修磨

B-01 犬歯レースバックによる矯正学的歯の移動についての評価

深田 淳 広田夏樹 中村文彦* 村林 学 留 和香子 北井則行
(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)
* (朝日大学歯学部口腔機能修復学講座口腔生理学分野)

B-02 当院における永久歯先天性欠如と過剰歯に関する調査

竹尾健吾
(愛知県)

B-03 叢生除去時における大臼歯咬合関係の変化量についての
的場頌子

(京都府)

B-04 過大な前下顔面高を有する患者における舌および咽頭気道の形態的評価

渡邊萌衣 村林 学 上田拓範 留 和香子 北井則行
(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

座長：安井憲一郎

B-05 口唇閉鎖力と口唇三次元形態との関係

牧野智咲 佐橋喜志夫* 服部修磨 留 和香子 北井則行
(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)
* (岐阜県)

B-06 サーモフォーミング法を用いた拡大ネジ付きバイオネーターの製作法

鈴木智子 細川淳子 山本亜矢子* 鈴木善雄**
(大阪府) * (岐阜県) ** (静岡県)

B-07 審美と把持力を兼ね備えた可撤式保定装置 (SOL) の製作と修理法

鈴木智子 細川淳子 大迫 淳* 鈴木善雄**
(大阪府) * (兵庫県) ** (静岡県)

認定医更新用症例報告

3F 会議室 3.4

1. 上顎前突

- C1-01 叢生を伴う skeletal Class II 上顎前突症例
岡村智子 (愛知県)
- C1-02 上顎に歯科矯正用アンカースクリューを用いた過大なオーバージェットを伴う
骨格性 II 級症例
岩田明子 (京都府)
- C1-03 上下前歯叢生を伴うハイアングル開咬および上顎前突症例
酒井 聡 (愛知県)
- C1-04 E¹ の埋伏と 6¹ 近心転位を伴う Angle II 級 2 類過蓋咬合症例
神谷修治 (中日本矯正歯科医会)
- C1-05 叢生を伴う上顎前突症例
水谷友香 (愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

2. 下顎前突

- C2-01 前歯部交叉咬合を伴うアングル I 級症例
佐藤 忠 (三重県)
- C2-02 上顎左側第二小臼歯の萌出不全を伴う骨格性下顎前突症例
林 和男 (大阪府)

3. 上下顎前突

- C3-01 Skeletal Class II 傾向を伴うハイアングル上下顎前突症例
永田雄己 (近畿矯正歯科研究会)
- C3-02 下顎前歯部の叢生と上下顎両側第二小臼歯の先天性欠如を伴う
歯性上下顎前突症例
河合範果 (愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)
- C3-03 上顎右側第一小臼歯の先天性欠如, 正中線の偏位および交叉咬合を伴う
上下顎前突症例
源 千里 (愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)
- C3-04 上下顎前歯の唇側傾斜を伴うハイアングル症例
田隅聖美 (兵庫県)

C3-05 上下顎前歯部の叢生を伴うアングルⅠ級上下顎前突症例
田川淳平 (兵庫県)

4. 叢生

C4-01 正中線の偏位を伴うアングルⅢ級叢生症例
吉廻 守 (愛知県)

C4-02 下顎両側第二小臼歯の先天性欠如を伴うアングルⅠ級叢生症例
佐藤菜津 (愛知県)

C4-03 上顎犬歯の低位唇側転位を伴うアングルⅡ級叢生症例
田中 匡 (兵庫県)

C4-04 正中線の偏位とハイアングルを伴う AngleⅠ級叢生症例
野村隆之 (愛知県)

5. 開咬

C5-01 骨格性Ⅱ級傾向を示す前歯部叢生を伴うアングルⅢ級開咬症例
河村光輝 (愛知県)

C5-02 上下顎前歯部の唇側傾斜を伴う Angle ClassⅠ開咬症例
金下祐己 (京都府)

* 学会当日の参加費のご案内 *

非会員およびコデンタルスタッフの方は参加費が必要となります。

参加費：歯科医師 4,000 円

コデンタルスタッフ 2,000 円

当日の抄録集に領収書を兼ねたネームプレートと同封いたします。このネームカードに氏名・所属を記入して、胸ポケットに差してご使用ください。

* 認定医のポイント制度のご案内 *

認定医更新のためには研修ポイント（大会出席）が必要です。学会参加確認は日本矯正歯科学会より配布されました会員証（ID カード）を用いて行いますので、日本矯正歯科学会認定医の方は、会員証（ID カード）を必ずご持参ください。

（研修ポイント）

認定の更新に必要な 5 年間の研修ポイント（更新前年の 12 月 31 日までに取得）

* 認定の更新申請（第 1 回目）40 点以上

* 認定の更新申請（第 2 回目）50 点以上

* 認定の更新申請（第 3 回目以降）75 点以上（ただし、認定医制度規則第 2 章第 8 条に定める矯正歯科臨床に直接関係する報告を行った場合は 50 点以上）

（研修ポイントの配点）

* 日本矯正歯科学会学術大会参加 10 点

* 地区学会等学術大会参加 7 点

* 学会が認めた内外の関係学会等参加 5 点

* その他、学会が適切と判断した生涯研修への参加 5 点

* 近年、認定医ポイント登録後、学会に参加されない方がいらっしゃいます。今後の近畿東海矯正歯科学会の発展のためにも、認定医ポイント登録後も積極的に学術大会への参加をお願いいたします。